

実践を核とした教育活動

教育目標：自ら学び、たくましく生きる、心豊かな児童の育成

学力向上・読書推進部会

基礎学力の充実・本に親しむ読書活動の推進

- ・漢字や計算の練習と家庭学習の習慣化により基礎学力の充実を図る。
- ・朝の会での詩の暗唱、児童集会での音読発表会を実施する。
- ・学年の読書目標冊数を達成する。（図書紹介、読書カードの活用）
- ・家庭と連携した読書の取り組みを行う。（親子読書）

いきいきと活動し、学び合う児童

体力向上部会

体力向上と健康の保持・増進

- ・体育の授業や業間運動、休み時間のあそび等を通して、体力の全面的な向上を図る。
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」の取り組みや食育活動を通して健康な体づくりを行う。
- ・学年に応じた保健・給食指導を計画的に行う。

生活力向上部会

気持のよいあいさつの推進

- ・強化週間を設け、全校であいさつ運動に取り組む。
- ・生活委員会を中心に毎朝玄関であいさつをする。（あいさつ運動、強化月間での取り組み）
- ・地区でのあいさつの励行
- ・温もりのある特別支援教育を推進する。

児童と共に育つ教育実践

情報発信・学校公開

連携による学校づくり

家庭・地域との連携

- ・幼保、小、中学校との連携を推進
- ・学校・学年便りの発行→創意工夫のある充実した内容
- ・開かれた学校→学校開放、授業公開の工夫
- ・ゲストティチャー・地域ボランティアとの連携

学校・家庭・地域が連携した楽しい学校創り

進んで学びたくなる長畝小、元気が生まれる長畝小

NIIE・食育を中心とした効果的な実践

公開授業・研究会での実践とよりかえり